

2026年3月期 第1四半期 決算資料

2025年7月30日

双日株式会社

将来情報に関するご注意

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績を確約するものではありません。実際の業績等は、内外主要市場の経済環境、為替相場の変動など様々な要因により、大きく変動する可能性があります。重要な変更事象等が発生した場合は、適時開示等にてお知らせします。

資料 | 1

2026年3月期 第1四半期 実績 及び 通期見通し

資料 | 2

セグメント情報

資料 | 3

補足データ集

資料 | 1

2026年3月期 第1四半期 実績 及び 通期見通し

決算サマリー（2026年3月期 第1四半期）

- 2026年3月期 第1四半期は当期純利益211億円、通期見通しに対し**進捗率18%は期初想定通り**
- 前年同期の一過性利益の反動や原料炭市況下落の影響があるものの、エネルギー・ヘルスケアや化学を中心に堅調に推移
- **米国関税による影響は足元限定的**。期初見通しに織り込んだ▲50億円の枠内で収まる想定

(億円)	24/6期 実績	25/6期 実績	前年同期比 増減	26/3期 見通し
当期純利益 ※1	230	211 <small>対見通し進捗率 18%</small>	▲ 19	1,150
基礎的営業CF ※2	417	321 <small>対見通し進捗率 22%</small>	▲ 96	1,450
基礎的CF ※3	▲ 31	▲ 494	▲ 463	▲ 750



ROE(%)	11.6
ROA(%)	3.6
一株当たり配当金(円)	165 <small>中間82.5円 / 期末82.5円</small>

※1 本資料では、「当期純利益（親会社の所有者に帰属）」を「当期純利益」と表記

※2 基礎的営業CF = 会計上の営業CFから運転資金増減等を控除したもの

※3 基礎的CF = 基礎的営業CF + 調整後投資CF - 支払配当金 - 自己株式取得（調整後投資CF = 会計上の投資CFに長期性の営業資産等の増減を調整したもの）

PLサマリー（2026年3月期 第1四半期 実績 及び 通期見通し）

(億円)	24/6期 実績	25/6期 実績	前年同期比 増減	主な増減内容等	26/3期 見通し	対見通し 進捗率
収益	6,238	5,989	▲ 249	エネルギー・ヘルスケア +296、リテール・コンシューマーサービス +37、 金属・資源・リサイクル ▲314、自動車 ▲170	—	—
売上総利益	849	822	▲ 27	エネルギー・ヘルスケア +41、リテール・コンシューマーサービス +21、 金属・資源・リサイクル ▲72、自動車 ▲17	4,000	21%
販売費及び一般管理費 ※1	▲ 650	▲ 702	▲ 52	連結子会社の新規連結による増加	▲ 2,900	—
その他の収益・費用	40	22	▲ 18		▲ 50	—
金融収益・費用	▲ 7	▲ 1	+ 6		▲ 100	—
持分法による投資損益	86	108	+ 22	LNG事業会社、アルミナ精錬事業 等	500	—
税引前利益	318	249	▲ 69		1,450	17%
当期純利益	230	211	▲ 19		1,150	18%
基礎的収益力 ※2	275	229	▲ 46		1,450	16%
主な一過性損益	29	18	▲ 11			
非資源	33	19	▲ 14	前期：関係会社の公募増資による持分変動益 等		
資源	▲ 4	▲ 1	+3			

※1 販売費及び一般管理費のうち貸倒引当金繰入・貸倒償却金額は、前年同期比 ▲1億円（0→▲1）

※2 基礎的収益力=売上総利益 + 販管費（貸倒引当金繰入・貸倒償却を除く）+ 金利収支+ 受取配当金 + 持分法による投資損益

(億円)	25/3末	25/6末	前期末比 増減
資産 (流動/非流動)	30,873	31,740	+ 867
現金及び現金同等物	1,923	1,954	+ 31
営業債権及びその他の債権 (流動)	8,998	8,962	▲ 36
棚卸資産	2,759	3,141	+ 382
のれん	1,513	1,696	+ 183
有形/無形資産/投資不動産	3,818	4,195	+ 377
持分法投資及びその他の投資	7,768	7,681	▲ 87
その他	4,094	4,111	+ 17
負債 (流動/非流動)	20,797	21,875	+ 1,078
営業債務及びその他の債務 (流動)	5,965	5,859	▲ 106
社債及び借入金	10,864	11,795	+ 931
その他	3,968	4,221	+ 253
資本	10,076	9,865	▲ 211
自己資本 ※	9,690	9,418	▲ 272

主な増減内容等

棚卸資産

- 連結子会社の新規取得及びリテール事業での増加

のれん

- 連結子会社の新規取得による増加

有形/無形資産/投資不動産

- 連結子会社の取得による増加

社債及び借入金

- 新規調達による増加

その他

- 連結子会社の取得による増加

自己資本

- 当期純利益(+211)
- 為替(▲194)
- 配当支払(▲159)
- 自己株式の取得(▲67)

※ 自己資本は、資本のうち「当社株主に帰属する持分」とする

財務指標（2026年3月期 第1四半期 実績 及び 通期見通し）

(億円)	25/3末	25/6末	前期末比 増減	26/3末 見通し
総資産	30,873	31,740	+ 867	33,000
自己資本 ※1	9,690	9,418	▲ 272	10,200
うち、株主資本 ※2	7,788	7,690	▲ 98	—
自己資本比率 ※1	31.4%	29.7%	▲ 1.7%	30.9%
グロス有利子負債	10,864	11,795	+ 931	—
ネット有利子負債	8,872	9,781	+ 909	10,500
ネットDER ※1	0.92 倍	1.04 倍	+0.12倍	1 倍程度
ROE	11.7%	—	—	11.6%
ROA	3.7%	—	—	3.6%
流動比率	159.8%	157.9%	▲ 1.9%	
長期調達比率	81.6%	78.5%	▲ 3.1%	

※1 自己資本は、資本のうち「当社株主に帰属する持分」とし、自己資本比率の分子／ネットDERの分母に使用

※2 株主資本は、自己資本のうち、その他の資本の構成要素を控除したもの

キャッシュ・フローの状況（2026年3月期 第1四半期 実績）

(億円)	24/6期 実績	25/6期 実績	前年同期比 増減
営業活動によるCF	▲ 72	▲ 7	+ 65
投資活動によるCF	▲ 363	▲ 544	▲ 181
フリーCF	▲ 435	▲ 551	▲ 116
財務活動によるCF	482	592	+ 110
基礎的営業CF ※1	417	321	▲ 96
基礎的CF ※2	▲ 31	▲ 494	▲ 463

当期の主な内容

営業活動によるCF

- 運転資金の増加
- 営業収入及び配当による収入
-持分法適用会社からの配当金の受取額-
24/6期：163億円 25/6期：173億円

投資活動によるCF

- 豪州インフラ開発企業、SBRラテックスならびにABS樹脂製造・販売・研究開発事業、パナマ自動車販売事業、シンガポールヘルスケア事業への出資等による支出

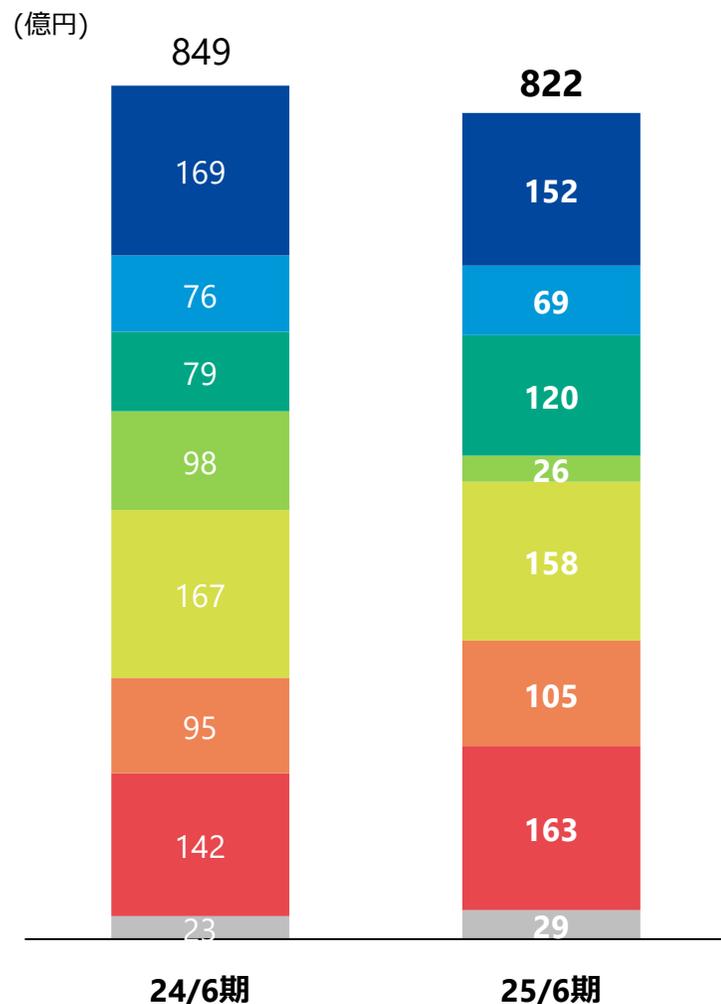
財務活動によるCF

- 借入金の調達による収入

※1 基礎的営業CF = 会計上の営業CFから運転資金増減等を控除したもの

※2 基礎的CF = 基礎的営業CF + 調整後投資CF - 支払配当金 - 自己株式取得
(調整後投資CF = 会計上の投資CFに長期性の営業資産等の増減を調整したもの)

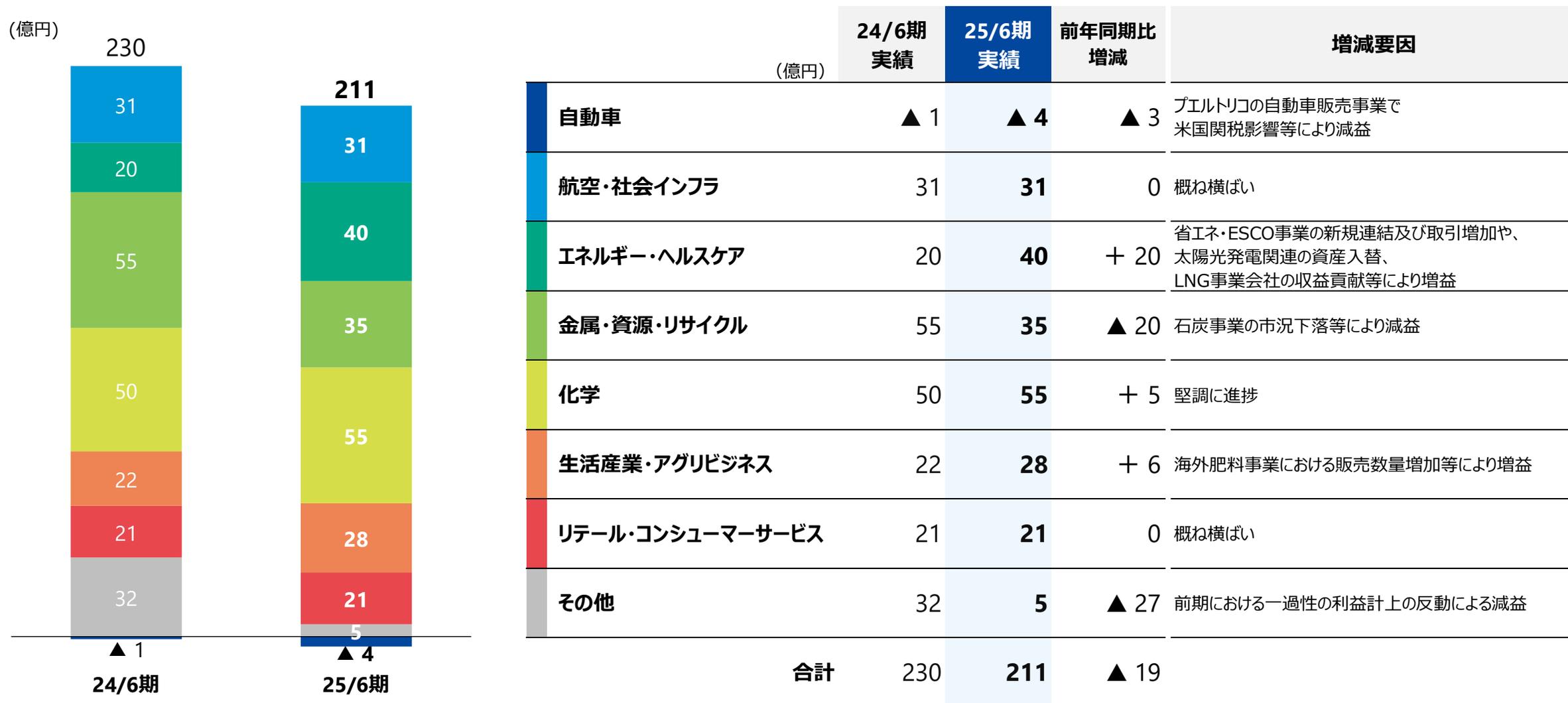
セグメント別 売上総利益（2026年3月期 第1四半期 実績 及び 通期見通し）



	24/6期 実績	25/6期 実績	前年同期比 増減	26/3期 見通し	対見通し 進捗率
自動車	169	152	▲ 17	700	22%
航空・社会インフラ	76	69	▲ 7	300	23%
エネルギー・ヘルスケア	79	120	+ 41	750	16%
金属・資源・リサイクル	98	26	▲ 72	250	10%
化学	167	158	▲ 9	750	21%
生活産業・アグリビジネス	95	105	+ 10	400	26%
リテール・コンシューマーサービス	142	163	+ 21	700	23%
その他	23	29	+ 6	150	19%
合計	849	822	▲ 27	4,000	21%

※ 2025年4月1日付にて一部セグメントの区分方法の変更に伴い、前期の公表数値を変更

セグメント別 当期純利益 (2026年3月期 第1四半期 実績)



セグメント別 当期純利益（2026年3月期 第1四半期 実績 及び 通期見通し）

	25/6期 実績	26/3期 見通し	対見通し 進捗率	26/3期の見方
(億円)				
自動車	▲ 4	60	—	パナマの自動車販売事業等からの収益貢献を見込む 豪州中古車事業は白字化に向け事業改善に注力。米国関税影響は引き続き注視
航空・社会インフラ	31	125	25%	航空機関連・防衛関連取引等で引き続き堅調な推移を見込む
エネルギー・ヘルスケア	40	230	17%	省エネ・ESCO事業やLNG事業会社からの収益貢献、 新規投資案件からの収益貢献開始を見込む
金属・資源・リサイクル	35	250	14%	豪州石炭事業の生産力強化に引き続き注力
化学	55	200	28%	海外トレード事業等は順調に推移 新規投資案件からの収益貢献開始を見込む
生活産業・アグリビジネス	28	85	33%	概ね見通し通り
リテール・コンシューマーサービス	21	130	16%	概ね見通し通り 水産事業や国内リテール事業からの収益貢献を見込む
その他	5	70	7%	デジタル関連会社からの収益貢献や資産入替、 全社税金損益等を見込む
合計	211	1,150	18%	

- 基礎的営業CFの**7割**程度を成長基盤強化のための**成長投資**(含む人材投資)、**3割**程度を**株主還元**に充当していく計画
- 新規投資は計画通り着実に実行しており、引き続き**質の高い案件**を厳選し**スピード感をもって実行**

		中計2020-2023 19/3期～24/3期 6カ年累計実績	中計2026 25/3期～27/3期 3カ年累計見通し	25/3期 実績	25/6期 実績	26/3期 見通し	対見通し 進捗率
		(億円)					
キャッシュ・イン	基礎的営業CF ※1	6,020 億円	4,500 億円	1,350 億円	320 億円	1,450 億円	22%
	資産入替 (回収)	4,510 億円	1,800 億円	225 億円	45 億円	500 億円	9%
キャッシュ・アウト	新規投資		▲ 6,000 億円	▲ 1,030 億円	▲ 550 億円	▲ 2,000 億円	28%
	Capex 他	▲ 7,095 億円	▲ 400 億円	▲ 310 億円	▲ 85 億円	▲ 250 億円	34%
	株主還元 ※2	▲ 2,040 億円	▲ 1,300 億円	▲ 555 億円	▲ 225 億円	▲ 450 億円	50%
	基礎的CF ※3	1,395 億円	▲ 1,400 億円	▲ 320 億円	▲ 495 億円	▲ 750 億円	—

※1 基礎的営業CF=会計上の営業CFから運転資金増減等を控除したもの

※2 自己株式取得を含む

※3 基礎的CF=基礎的営業CF+調整後投資CF-支払配当金-自己株式取得 (調整後投資CF=会計上の投資CFに長期性の営業資産等の増減を調整したもの)

投資合計	550億円	
主な内訳	 エssenシャルインフラ	300億円 <ul style="list-style-type: none"> ● 豪州インフラ開発企業 ● シンガポールヘルスケア事業 等
	 フードバリューチェーン	5億円
	 エネルギー・ 素材ソリューション	135億円 <ul style="list-style-type: none"> ● SBRラテックスならびにABS樹脂製造・販売・研究開発事業 等
	 その他	110億円 <ul style="list-style-type: none"> ● パナマ自動車販売事業 等
資産入替額合計	45億円	
主な内訳	<ul style="list-style-type: none"> ● 国内太陽光発電事業 売却 ● 政策保有株式 売却 等 	

●自動車本部 ●航空・社会インフラ本部 ●エネルギー・ヘルスケア本部 ●金属・資源・リサイクル本部 ●化学本部 ●生活産業・アグリビジネス本部 ●リテール・コンシューマーサービス本部 ●その他

「双日らしい成長ストーリー」の実現

双日らしい成長ストーリーの実現を通じ、ポートフォリオを変革し、Next Stageへ

新規投資の拡大

- 持続的成長期待の高い事業領域の獲得・拡大
- 競争優位を活かす事業領域への継続投資
- 双日らしい事業群・カタマリを多数創出

既存事業を磨く

- 既存の強みを活用し、機能を拡充
収益力の更なる引き上げ
- 外部パートナーとの共創
新たな価値の提供・事業を拡大
- 赤字事業・不振事業の
徹底的な収益改善と見極め

勝ち筋

市場ニーズの**先読み力**と**広範な顧客基盤**を武器に
トレード機能を強靱化し、
 ポストコロナにおいて**100億円超の成長**を達成
 長年のトレード経験に基づく**知見ある領域**での**新規投資**により、
 収益力を更に強化することで、**当期純利益300億円**へ

- 環境対応型の次世代ビジネスの構築

知見ある領域での新規投資

- 製造など新たな領域への拡張
- トレード強靱化との相乗効果

勝ち筋

トレード強靱化 (サプライチェーンの変化を先読み、より強い商流創出)

化学本部当期純利益

(億円)

日本エイアンドエルを連結子会社化 

2025年6月 同社株式の66.5%を取得

リチウムイオン電池の黎明期から
同社製品のトレードビジネスに着手グローバルなEV化
による電池需要増加

- ① 既存の電池部材トレード拡大
- ② 欧州・アジアへの領域拡大
- ③ 製紙・自動車産業向けビジネスの幅出し

電池部材のリーディングカンパニーへ

企業情報

リチウムイオン電池や紙のコーティング等に使用されるSBRラテックス、
自動車・家電向けABS樹脂の製造・販売・研究開発を行う

リチウムイオン
電池の高い
社会ニーズ

積み重ねた**歴史と実績**を礎に、変わりゆく**空の市場**を先読みし、次なる**価値と収益機会**を創出し続ける

航空業界との連携を軸に新事業へ

勝ち筋

- ワールドクラスのパートナー群
- 多岐に渡る事業基盤
- 高度な専門人材
- 強みを活かした新領域への展開力



先読み・変革・挑戦

※ PFI (Private Finance Initiative) : 民間資金活用公共事業 ※ PBL (Performance-Based Logistics) : 成果保証契約

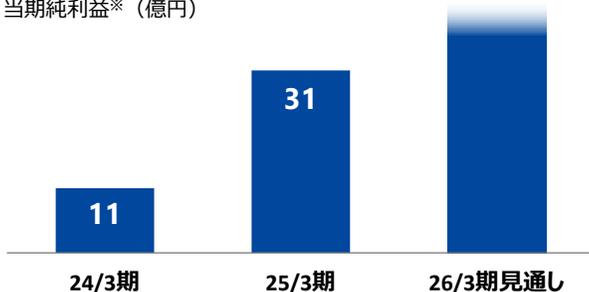
パナマにおいて優位性あるポジションを構築し、市場の成長を取り込む

勝ち筋

周辺地域に根差し培った人材とノウハウをテコに
成長力を持つニッチ市場で
地域ドミナントの構築に向けリソースを集中投下し
広範なバリューチェーンで優位性を築く

中南米地域 自動車販売事業の収益推移と見通し

当期純利益* (億円)



※ 事業の損益から一過性損益等を控除した実力値ベース

販売台数実績2位+3位の事業基盤に拡大 ブランドカと顧客ロイヤルティの向上に取り組む

新規

Petroautos, S.A

国内販売台数
No.3

Hyundaiブランドの販売

- 輸入から小売販売まで一貫して提供する
自社ネットワーク (9拠点)

2025

既存

Silaba Motors S.A.

国内販売台数
No.2

Kia、Mazdaブランド等の販売

- 輸入から小売販売まで一貫して提供する
自社ネットワーク (8拠点)

2024

実績やノウハウをもとに
新たな市場での優位性を構築

- プエルトリコとのシナジー効果
ー 人材とノウハウ (マーケティング・サービスなど)
- 周辺領域への延伸、
機能強化・バリューチェーンを拡充

プエルトリコ

Sojitz de Puerto Rico Corporation

Hyundaiブランド車の販売実績を
積み上げるとともに、事業運営
ノウハウの蓄積やネットワークを構築

パナマ

アルゼンチン、ベネズエラ、
パキスタン、タイにおける実績



成長市場パナマ

- 中南米における金融・物流の要衝
- 人口増加と経済成長により、
自動車市場の拡大が見込まれる

	2024年度 市況実績 (4-6月平均)	2025年度 市況前提 (年平均)	2025年度 市況実績 (4-6月平均)	直近市況実績 (25/7/24時点)
石炭（原料炭） ※1	US\$242/t	US\$180/t	US\$184/t	US\$176/t
石炭（一般炭） ※1	US\$136/t	US\$100/t	US\$100/t	US\$110/t
原油（Brent）	US\$85.0/bbl	US\$70.0/bbl	US\$66.7/bbl	US\$69.2/bbl
為替 ※2	JPY158.2/US\$	JPY145.0/US\$	JPY143.8/US\$	JPY146.5/US\$
金利（TIBOR）	0.22%	1.00%	0.78%	0.77%

※1 石炭の市況実績については、一般的な市場価格であり、当社の販売価格とは異なる

※2 為替の収益感応度（米ドルのみ）は、JPY1/US\$ 変動すると、売上総利益で年間8億円程度、当期純利益で年間3億円程度、自己資本で20億円程度の影響

- 累進的かつ予見性のある安定的な配当方針により前期比+10%の増配（150円⇒165円）
- 足元の株価水準及び基礎的営業CFの進捗状況を踏まえた自己株式取得を決定し実行中（2025年5月公表/100億円または280万株を上限）

株主還元方針

※「中期経営計画2026」再掲

株主還元

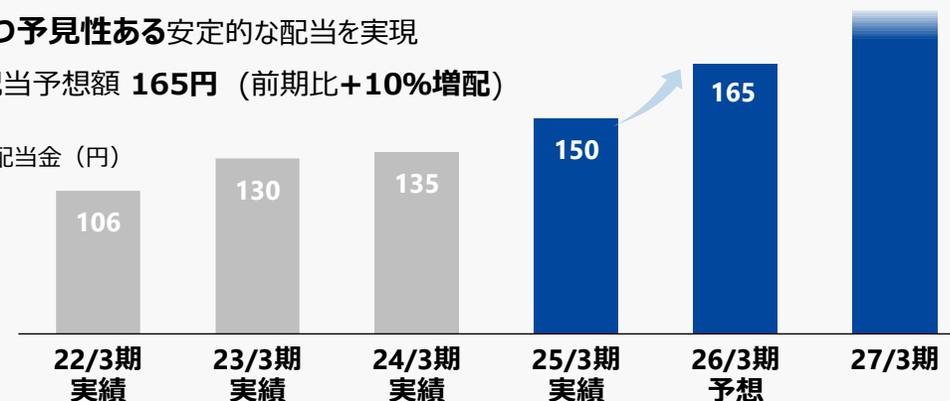
基礎的営業CF(3カ年累計)の
3割程度を株主還元充当

- 株主資本DOE4.5%とした
累進的な配当方針
- 機動的な自己株式の取得

一株当たり配当金

- 累進的かつ予見性ある安定的な配当を実現
- 26/3期 配当予想額 **165円**（前期比+10%増配）

■ 一株当たり配当金（円）



自己株式取得

- 2025年5月1日に**100億円**または**280万株**を上限とする自己株式取得を決定（取得期間：2025年5月2日～2025年7月31日）
- このうち、2025年6月末までに約**67億円**、約**190万株**の自己株式取得を実行
- 自己株式取得の実績と見通し（抛出ベース）

22/3期	23/3期	24/3期	25/3期	26/3期 見通し
150億円	0億円	426億円	240億円※	100億円

※ 2024年2月22日公表分の一部を含む

資料 | 2

セグメント情報

※ 2025年4月1日付にて一部セグメントの区分方法の変更に伴い、前期の公表数値を変更しております

業績サマリー

	24/6期 実績	25/6期 実績	前年同期比 増減
(億円)			
売上総利益	169	152	▲ 17
販管費	▲ 154	▲ 146	+ 8
持分法投資損益	1	2	+ 1
当期純利益	▲ 1	▲ 4	▲ 3
	25/3末	25/6末	前期末比 増減
総資産	2,897	3,115	+ 218

(当期純利益)

前年同期比増減要因

- 中南米地域の自動車販売事業からの堅調な収益貢献
- プエルトリコの自動車販売事業で米国関税影響等により減益

26/3期の見方

見通し 60億円 進捗率 -%

- 中南米地域の自動車販売事業等からの収益貢献を見込む
- 豪州中古車販売事業は白字化に向け事業改善に注力

〔既存事業の立て直しの状況〕
(豪州中古車販売事業)

- 現地中古車市況は一定のレンジで変動し、低水準が継続
- ベストプラクティスの共有・徹底による店舗利益率の改善、新規店舗開設による白字化を図る

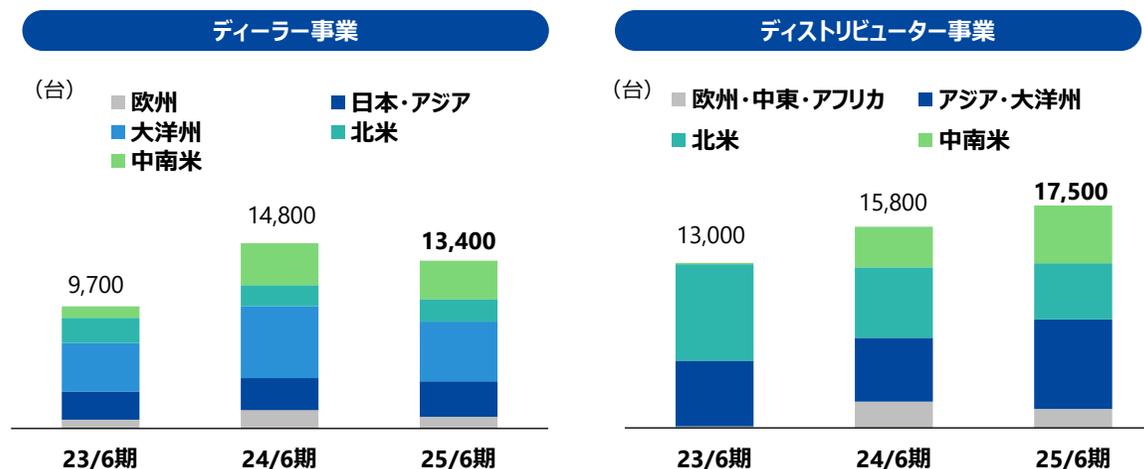
<米国関税による影響>

- 北米での自動車販売事業への影響を注視

双日らしい成長ストーリーの実現

	FY24実績	FY25計画	Next Stage
当期純利益	16億円	60億円	… 150億円
	FY24実績	中計2026ターゲット	Next Stage
CROIC	5.0%	8.0%	… 8.0%

自動車販売台数推移



※ 関係会社個社の販売台数（100%ベース）
 ※ 双日単体の輸出トレード台数を含む

※ 上記数値はIFRS調整後の当社取込数値

主要事業の状況（実力値ベース）

(億円)	25/3期実績					26/3期実績					前年同期比	主な展開国
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計		
自動車販売事業（地域別）												
-日本・アジア地域	▲ 2	4	▲ 1	▲ 2	▲ 1	▲ 3	—	—	—	▲ 3	▲ 1	日本、フィリピン、パキスタン 等
-大洋州地域	▲ 3	▲ 6	▲ 5	▲ 5	▲ 19	▲ 4	—	—	—	▲ 4	▲ 1	豪州 等
-北米地域	4	2	7	7	20	6	—	—	—	6	+2	米国、フェルトリコ 等
-中南米地域	7	6	11	7	31	7	—	—	—	7	0	パナマ、ブラジル、アルゼンチン 等
-欧州地域	▲ 1	0	1	▲ 3	▲ 3	▲ 3	—	—	—	▲ 3	▲ 2	ルウエー、ウクライナ 等
（一過性損益）	0	0	5	5	10	0	—	—	—	0	0	
本部 当期純利益	▲ 1	2	11	4	16	▲ 4	—	—	—	▲ 4	▲ 3	

※ 実力値 = 各事業会社 / 各事業の損益から一過性損益等を控除したもの

※ 本部 当期純利益 = 一過性を含むセグメント当期純利益を四半期展開したもの

業績サマリー

(億円)	24/6期	25/6期	前年同期比 増減
	実績	実績	
売上総利益	76	69	▲7
販管費	▲43	▲46	▲3
持分法投資損益	12	14	+2
当期純利益	31	31	0
	25/3末	25/6末	前期末比 増減
総資産	3,788	3,601	▲187

前年同期比増減要因 (当期純利益)

前年同期比増減要因

- 防衛関連や航空機関連取引が堅調に推移

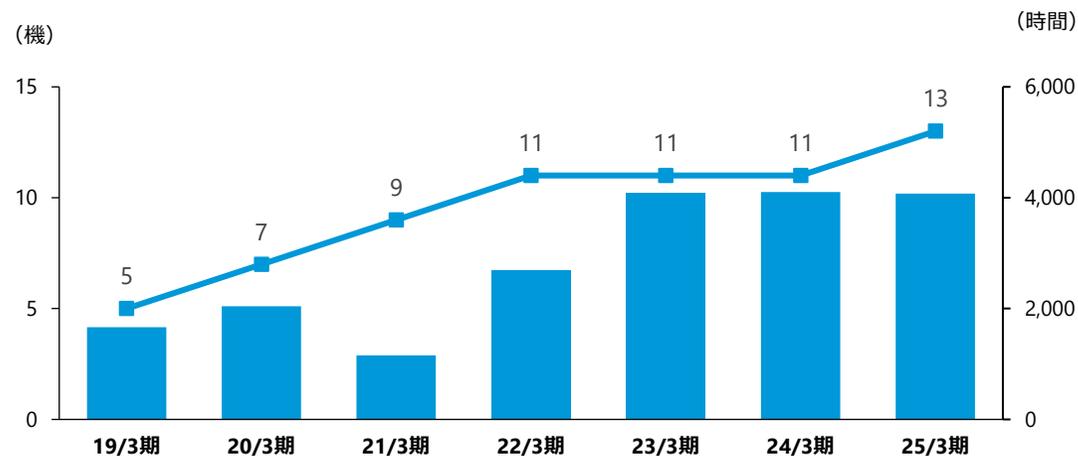
26/3期の見方
見通し 125億円 進捗率 25%

- 引き続き、防衛関連や航空機関連取引の堅調な推移を見込む

双日らしい成長ストーリーの実現

	FY24実績	FY25計画	Next Stage
当期純利益	123億円	125億円	… 250億円
	FY24実績	中計2026ターゲット	Next Stage
CROIC	5.0%	6.0%	… 8.0%

ビジネスジェット事業 管理機体数及び総フライト時間推移



※ 上記数値はIFRS調整後の当社取込数値

主要事業の状況（実力値ベース）

	取込 比率	25/3期実績					26/3期実績					前年同期比	事業内容	決算期	
		1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計				
	(億円)														
輸送機アセマネ事業	-	2	9	3	10	24	12	-	-	-	12	+10	航空機代理店事業、 航空機リース事業、船舶事業 等	-	
ビジネスジェット事業	-	9	2	3	1	15	2	-	-	-	2	▲7	機体売買支援、運航管理、 チャーター	-	
交通EPC事業	-	0	0	0	0	0	▲1	-	-	-	▲1	▲1	鉄道EPC事業(インド・インドネシア)	-	
産業都市インフラ事業															
-PT. Puradelta Lestari Tbk	25%	9	11	7	5	32	8	-	-	-	8	▲1	住宅・工業・商業団地の 総合都市インフラ開発、運営 (インドネシア)	12月	
双日エアロスペース	100%	6	6	5	6	23	5	-	-	-	5	▲1	航空・防衛産業関連機器の 輸出入・販売	3月	
(一過性損益)	-	0	15	0	▲15	0	0	-	-	-	0	0			
本部 当期純利益		31	28	33	31	123	31	-	-	-	31	0			

※ 実力値 = 各事業会社 / 各事業の損益から一過性損益等を控除したもの

※ 本部 当期純利益 = 一過性を含むセグメント当期純利益を四半期展開したもの

※ 比率は25/6末時点のものを記載

業績サマリー

(億円)	24/6期	25/6期	前年同期比 増減
	実績	実績	
売上総利益	79	120	+41
販管費	▲ 81	▲ 124	▲43
持分法投資損益	32	44	+12
当期純利益	20	40	+20
	25/3末	25/6末	前期末比 増減
総資産	6,061	6,326	+265

前年同期比増減要因 (当期純利益)

前年同期比増減要因

- 省エネ・ESCO事業の新規連結及び取引増加
- 太陽光発電関連事業の資産入替による収益貢献
- LNG事業会社における販売数量増加

26/3期の見方
見通し 230億円 進捗率 17%

- 省エネ・ESCO事業やLNG事業会社からの収益貢献を見込む
- 新規投資案件からの収益貢献開始
- Capella社(豪州インフラ開発企業)は下期からの収益貢献開始を見込む

双日らしい成長ストーリーの実現

	FY24実績	FY25計画	Next Stage
当期純利益	224億円	230億円	500億円
	FY24実績	中計2026ターゲット	Next Stage
CROIC	2.3%	4.0%	6.0%

カタマリ構築の進捗

省エネ・ESCO事業

> 目指すターゲット

省エネ・ESCO事業を拡大、
さらに**エネルギーソリューション事業へ昇華**
CROICの更なる向上を目指す

> 事業群の収益見通し

中計 2026 70億円

Next Stage 100億円

> 取組状況

- 高まるエネルギー需要と共に、省エネルギーのニーズは着実に伸長。エネルギーソリューション事業確立に向けた強固な基盤構築を推進
- 24年10月米国、25年1月豪州の新規買収を実施。更なる事業領域の拡大、安定収益のカタマリを着実に構築中

※ 上記数値はIFRS調整後の当社取込数値

主要事業の状況（実力値ベース）

	取込 比率	25/3期実績					26/3期実績					前年同期比	事業内容	決算期		
		1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計					
エネルギー関連・火力発電事業																
-エルエヌジー・ジャパン	50%	5	21	18	50	94	29	—	—	—	29	+24	LNG事業及び関連投融資	3月		
-Glover Gas & Power B.V.	25%	1	4	4	2	11	3	—	—	—	3	+2	ガス供給及びガス関連事業 (ナイジェリア)	12月		
-火力発電事業	—	3	1	7	0	11	▲3	—	—	—	▲3	▲6	米国、中東等	—		
再エネ・脱炭素事業																
-再生可能エネルギー事業	—	3	0	▲2	▲2	▲1	10	—	—	—	10	+7	国内外再生可能エネルギー事業	—		
-省エネ・ESCO事業	—	8	13	28	14	63	11	—	—	—	11	+3	海外省エネ・ESCO事業 (北米・豪州等)	—		
-電力小売事業	—	3	0	2	1	6	0	—	—	—	0	▲3	欧州電力小売事業 (スペイン、アイルランド)	—		
社会インフラ・PPP事業																
-Sojitz Hospital PPP Investment B.V.	100%	6	6	5	28	45	5	—	—	—	5	▲1	病院施設運営事業への投融資 (トルコ)	12月		
-双日マシナリー	100%	5	8	6	19	38	4	—	—	—	4	▲1	一般産業機械類の輸出入・販売	3月		
(一過性損益)	—	0	5	10	10	25	0	—	—	—	0	0				
本部 当期純利益		20	30	37	137	224	40	—	—	—	40	+20				

※ 再生可能エネルギー事業、火力発電事業、省エネ・ESCO事業は、関連の主要事業会社の損益合算値を記載

※ 省エネ・ESCO事業は業績算出方法の変更に伴い、過年度数値を一部修正

※ 実力値 = 各事業会社 / 各事業の損益等から一過性損益を控除したもの

※ 本部 当期純利益 = 一過性を含むセグメント当期純利益を四半期展開したもの

※ 比率は25/6末時点のものを記載

業績サマリー

(億円)	24/6期	25/6期	前年同期比 増減
	実績	実績	
売上総利益	98	26	▲72
販管費	▲41	▲39	+2
持分法投資損益	31	38	+7
当期純利益	55	35	▲20
	25/3末	25/6末	前期末比 増減
総資産	4,871	4,532	▲339

 (当期純利益)
 前年同期比増減要因

- 石炭事業の市況下落

〔原料炭市況〕

前年同期比 ▲\$58/t
 24/6期 \$242/t ⇒ 25/6期 \$184/t

〔石炭事業の増減〕

市況、為替などの外部要因 ▲30

26/3期の見方

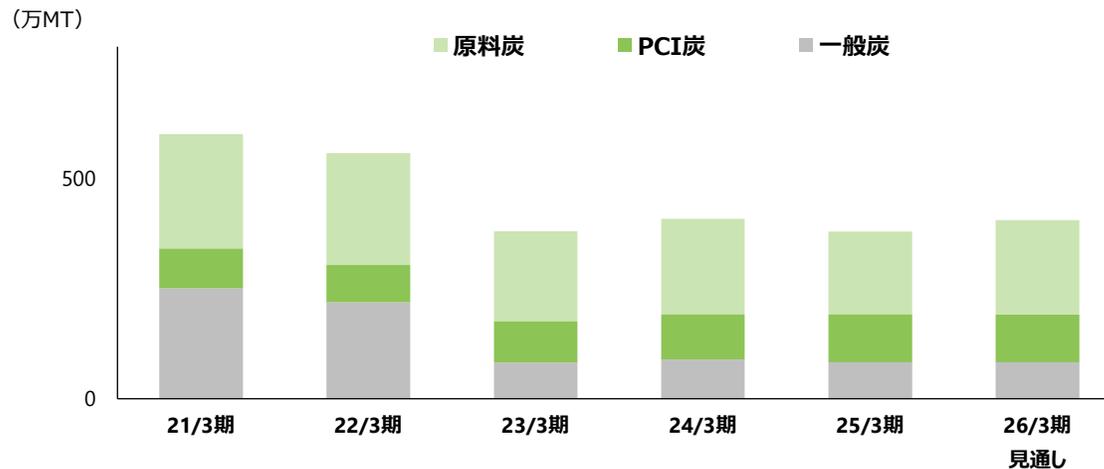
見通し 250億円 進捗率 14%

- 足元の石炭市況の水準を踏まえ
前期比減益を見込む
- 石炭事業の生産力強化・コスト改善に
引き続き注力

双日らしい成長ストーリーの実現

	FY24実績	FY25計画	Next Stage
当期純利益	292億円	250億円	… 350億円
	FY24実績	中計2026ターゲット	Next Stage
CROIC	10.5%	15.0%	… 12.0%

石炭販売量推移



※ 上記数値はIFRS調整後の当社取込数値

主要事業の状況（実力値ベース）

	取込 比率	25/3期実績					26/3期実績					前年同期比	事業内容	決算期		
		1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計					
(億円)																
Sojitz Development Pty. Ltd.	100%	25	11	43	1	80	▲ 8	—	—	—	▲ 8	▲ 33	石炭鉱山への投資（豪州）	3月		
メタルワン	40%	28	36	24	31	119	24	—	—	—	24	▲ 4	鉄鋼関連商品の輸出入、 外国間及び国内販売等（日本）	3月		
上流権益	—	1	17	21	38	77	9	—	—	—	9	+ 8	アルミナの製造、アルミナ生産会社への投資 （豪州） ニオブ生産会社への投資・管理（ブラジル） 等	—		
（一過性損益）	—	▲ 5	0	▲ 5	10	0	0	—	—	—	0	+ 5				
本部 当期純利益		55	62	86	89	292	35	—	—	—	35	▲ 20				

- ※ 実力値 = 各事業会社 / 各事業の損益から一過性損益等を控除したもの
- ※ 本部 当期純利益 = 一過性を含むセグメント当期純利益を四半期展開したもの
- ※ 比率は25/6末時点のものを記載

業績サマリー

(億円)	24/6期	25/6期	前年同期比 増減
	実績	実績	
売上総利益	167	158	▲9
販管費	▲86	▲89	▲3
持分法投資損益	0	0	0
当期純利益	50	55	+5
	25/3末	25/6末	前期末比 増減
総資産	3,097	3,643	+546

 (当期純利益)
 前年同期比増減要因

- メタノール市況下落の影響あるも、トレードは堅調に進捗

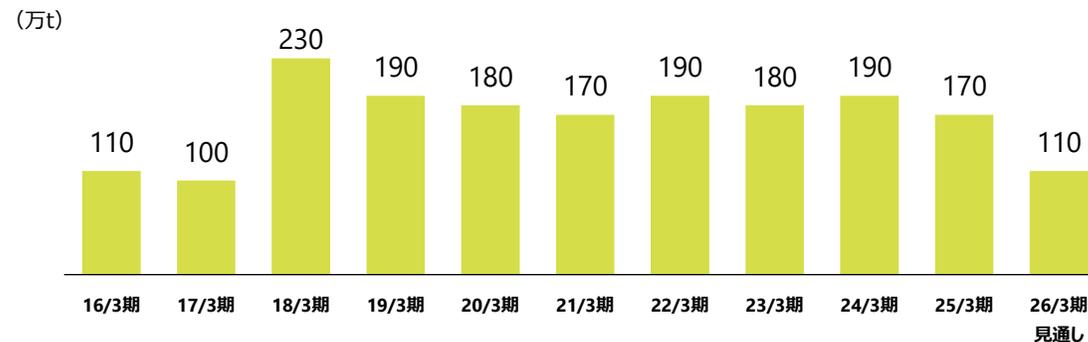
 26/3期の見方
 見通し 200億円 進捗率 28%

- 前期の工業塩関連特別配当の反動影響があるものの、既存トレード事業の伸長や新規投資による新たな事業領域からの収益貢献により、前期並みを見込む
- 日本エイアンドエル(SBRラテックスならびにABS樹脂製造・販売・研究開発)は25/9期からの収益貢献開始を見込む

双日らしい成長ストーリーの実現

	FY24実績	FY25計画	Next Stage
当期純利益	200億円	200億円	… 300億円
	FY24実績	中計2026ターゲット	Next Stage
CROIC	13.4%	10.0%	… 12.0%

メタノール販売量推移



※ 上記数値はIFRS調整後の当社取込数値

主要事業の状況（実力値ベース）

	取込 比率	25/3期実績					26/3期実績					前年同期比	事業内容	決算期		
		1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計					
(億円)																
PT. Kaltim Methanol Industri	85%	13	14	7	13	47	11	—	—	—	11	▲2	メタノールの製造・販売（インドネシア）	3月		
双日プラネット	100%	5	3	5	3	16	2	—	—	—	2	▲3	合成樹脂原料・製品等の貿易・販売	3月		
Sojitz SOLVADIS GmbH	100%	5	5	2	3	15	5	—	—	—	5	0	欧州地域における化学品の貿易・販売	3月		
単体トレード	—	13	18	42	14	87	10	—	—	—	10	▲3	工業塩、レアアース、芳香族、フェノール、機能化学品等	—		
海外地域トレード	—	8	7	7	8	30	8	—	—	—	8	0	海外現地法人における化学品全般・合成樹脂トレーディング事業	—		
（一過性損益）	—	0	0	0	▲10	▲10	10	—	—	—	10	+10				
本部 当期純利益		50	47	64	39	200	55	—	—	—	55	+5				

※ 実力値 = 各事業会社 / 各事業の損益から一過性損益等を控除したもの

※ 本部 当期純利益 = 一過性を含むセグメント当期純利益を四半期展開したもの

※ 比率は25/6末時点のものを記載

業績サマリー

(億円)	24/6期	25/6期	前年同期比 増減
	実績	実績	
売上総利益	95	105	+10
販管費	▲ 66	▲ 65	+1
持分法投資損益	3	4	+1
当期純利益	22	28	+6
	25/3末	25/6末	前期末比 増減
総資産	2,441	2,497	+56

前年同期比増減要因 (当期純利益)

- 海外肥料事業における販売促進活動により、販売数量が増加

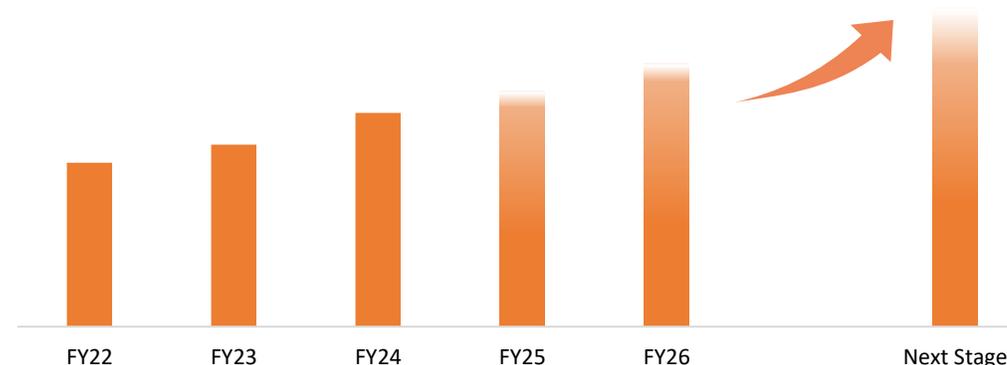
26/3期の見方
見通し 85億円 進捗率 33%

- 概ね見通し通り

双日らしい成長ストーリーの実現

	FY24実績	FY25計画	Next Stage
当期純利益	64億円	85億円	… 200億円
	FY24実績	中計2026ターゲット	Next Stage
CROIC	9.3%	10.0%	… 12.0%

肥料販売数量推移 (3社合計)



- 需要の確実な取込みに繋がるDX活用や商品ラインナップ・サービス拡充等を含む販売活動を通じた販売数量の増加を目指す
- 各国農業への更なる貢献を実現するべく、高度化成肥料の製造販売をコアに、地域・事業領域の拡大も図っていく

※ 上記数値はIFRS調整後の当社取込数値

主要事業の状況（実力値ベース）

	取込 比率	25/3期実績					26/3期実績					前年同期比	事業内容	決算期
		1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計			
	(億円)													
肥料事業														
-Thai Central Chemical Public Company(TCCC)	95.3%	17	23	9	12	61	28	—	—	—	28	+11	肥料の製造・販売（タイ）	3月
-Atlas Fertilizer Corporation(AFC)	100%	6	6	5	1	18	5	—	—	—	5	▲1	肥料の製造・販売、 輸入肥料販売（フィリピン）	3月
-Japan Vietnam Fertilizer Company(JVF)	75%	4	1	2	2	9	4	—	—	—	4	0	肥料の製造・販売（ベトナム）	3月
双日建材	100%	2	2	2	3	9	3	—	—	—	3	+1	総合建材販売	3月
Saigon Paper	97.7%	0	1	0	▲4	▲3	▲1	—	—	—	▲1	▲1	製紙事業（ベトナム）	12月
（一過性損益）	—	0	0	0	▲10	▲10	0	—	—	—	0	0		
本部 当期純利益		22	22	18	2	64	28	—	—	—	28	+6		

- ※ 実力値 = 各事業会社 / 各事業の損益から一過性損益等を控除したもの
- ※ 本部 当期純利益 = 一過性を含むセグメント当期純利益を四半期展開したもの
- ※ 比率は、25/6末時点のものを記載
- ※ 肥料事業の特徴は以下の通り
 TCCC：最終需要家のコメ農家は雨季が施肥タイミングとなり、上期に利益が偏重
 AFC：主要作物のコメ・コーンは二期作のため、上期・下期共に肥料需要がある
 JVF：主要作物であるコメ、コーヒー、サトウキビ向けを中心に上期・下期共に肥料需要がある

業績サマリー

(億円)	24/6期 実績	25/6期 実績	前年同期比 増減
売上総利益	142	163	+21
販管費	▲ 121	▲ 135	▲ 14
持分法投資損益	8	7	▲ 1
当期純利益	21	21	0
	25/3末	25/6末	前期末比 増減
総資産	5,868	6,123	+255

(当期純利益)
前年同期比増減要因

- 概ね横ばい

26/3期の見方
見通し 130億円 進捗率 16%

- 国内リテール事業および水産事業からの堅調な収益貢献を見込む

<米国関税による影響>

- ベトナムの内需への影響を注視

双日らしい成長ストーリーの実現

	FY24実績	FY25計画	Next Stage
当期純利益	114億円	130億円	… 300億円
	FY24実績	中計2026ターゲット	Next Stage
CROIC	4.2%	6.0%	… 8.0%

カタマリ構築の進捗

ベトナムリテール事業

> 目指すターゲット

市場成長が見込まれる同領域において、卸売から小売、総菜、倉庫事業など
リテールバリューチェーンを強化

> 事業群の収益見通し

中計 2026 30億円

Next Stage 100億円

水産事業

> 目指すターゲット

国内事業の収益力を高めるとともに
伸長する海外市場での取組を強化

> 事業群の収益見通し

中計 2026 40億円

Next Stage 80億円

※ 上記数値はIFRS調整後の当社取込数値

主要事業の状況（実力値ベース）

	取込 比率	25/3期実績					26/3期実績					前年同期比	事業内容	決算期
		1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計			
ベトナムリテール事業	-	2	3	4	6	15	1	-	-	-	1	▲1	食品・消費財卸売、ミニストップベトナム、 四温度帯物流、惣菜加工品製造 等	-
-卸売事業	-	4	5	4	8	21	3	-	-	-	3	▲1	食品・消費財卸売	-
-小売事業	-	▲1	▲2	▲1	▲1	▲5	▲1	-	-	-	▲1	0	ミニストップベトナム	-
国内リテール事業	-	8	10	9	7	34	9	-	-	-	9	+1	ロイヤルHD、双日ロイヤルインフライトケイタリン グ、JALUX等	-
水産事業	-	3	8	22	3	36	5	-	-	-	5	+2	マリンフーズ、トライ産業、大連翔祥、 双日ツナファーム鷹島、Sushi Avenue	-
-マリンフーズ	100%	1	4	14	▲1	18	2	-	-	-	2	+1	水産食品加工会社	3月
-トライ産業	100%	1	5	6	2	14	2	-	-	-	2	+1	冷凍マグロ加工販売会社	3月
国内不動産事業	-	0	2	0	3	5	2	-	-	-	2	+2	商業施設運営事業、バリューアップ事業等	-
双日食料	100%	8	8	6	7	29	7	-	-	-	7	▲1	砂糖・糖化製品・乳製品・農畜水産物・ 加工食品・その他各種食料品の販売	3月
双日ファッション	100%	2	1	2	2	7	2	-	-	-	2	0	綿・化繊繊維物等のプリント、 無地・先染等の企画加工卸売販売	3月
（一過性損益）	-	5	5	0	0	10	5	-	-	-	5	0		
本部 当期純利益		21	24	51	18	114	21	-	-	-	21	0		

※ 実力値 = 各事業会社 / 各事業の損益から一過性損益等を控除したもの

※ 本部 当期純利益 = 一過性を含むセグメント当期純利益を四半期展開したもの

※ 比率は、25/6末時点のものを記載

※ 当社主要関係会社のうち、右記の上場会社については、各社ホームページをご参照：フジ日本(株)（持分）、ロイヤルホールディングス(株)（持分）

資料 | 3

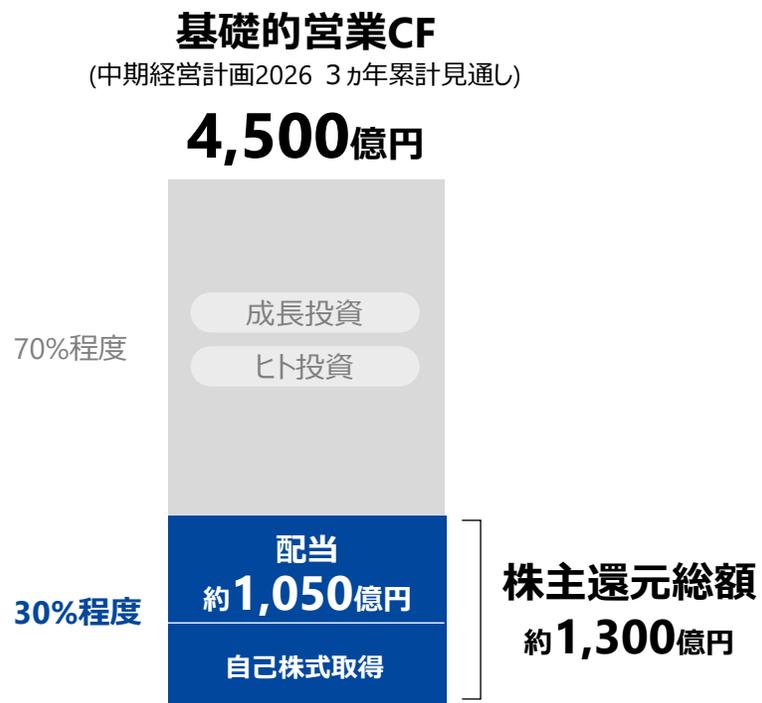
補足データ集

株主還元方針

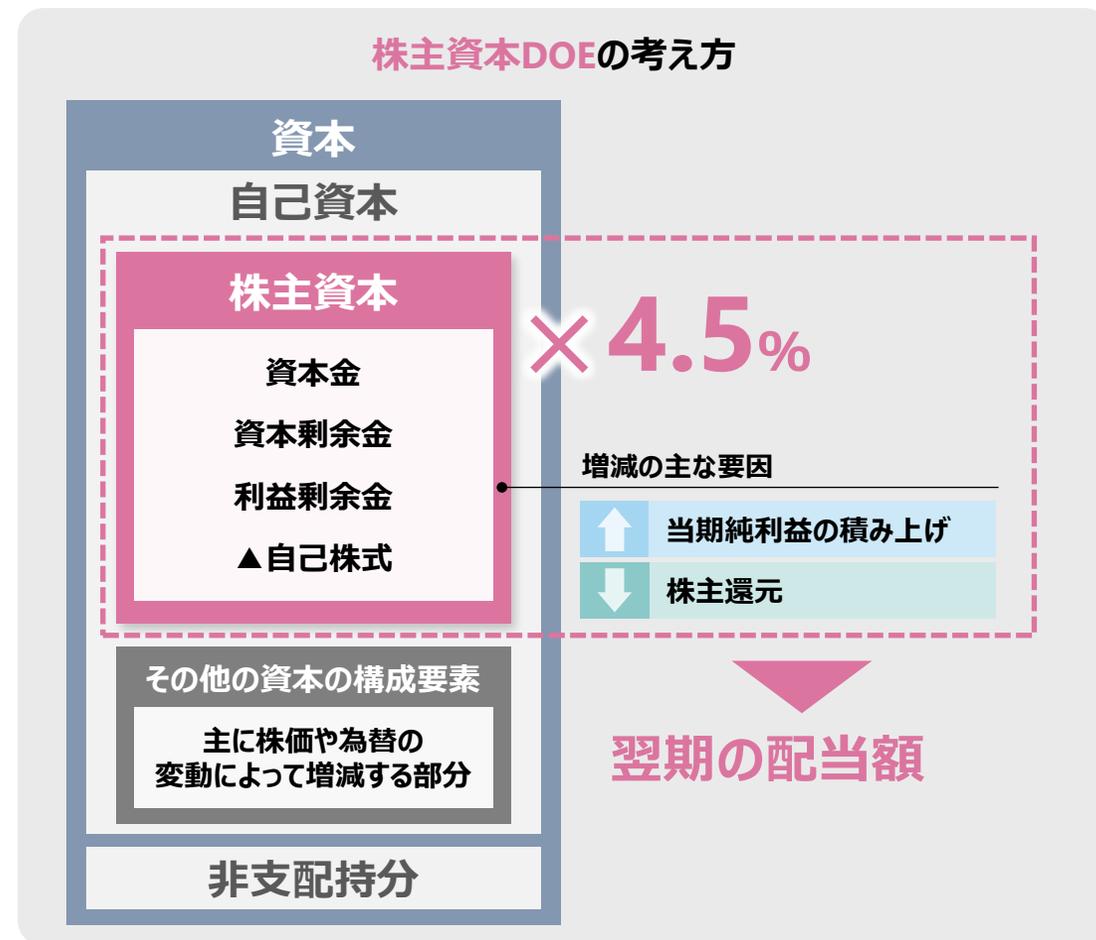
※「中期経営計画2026」再掲

基礎的営業CF(3カ年累計)の**3割程度**を株主還元に充当

- ▶ 株主資本DOE4.5%とした**累進的な配当方針**
- ▶ 機動的な**自己株式の取得**



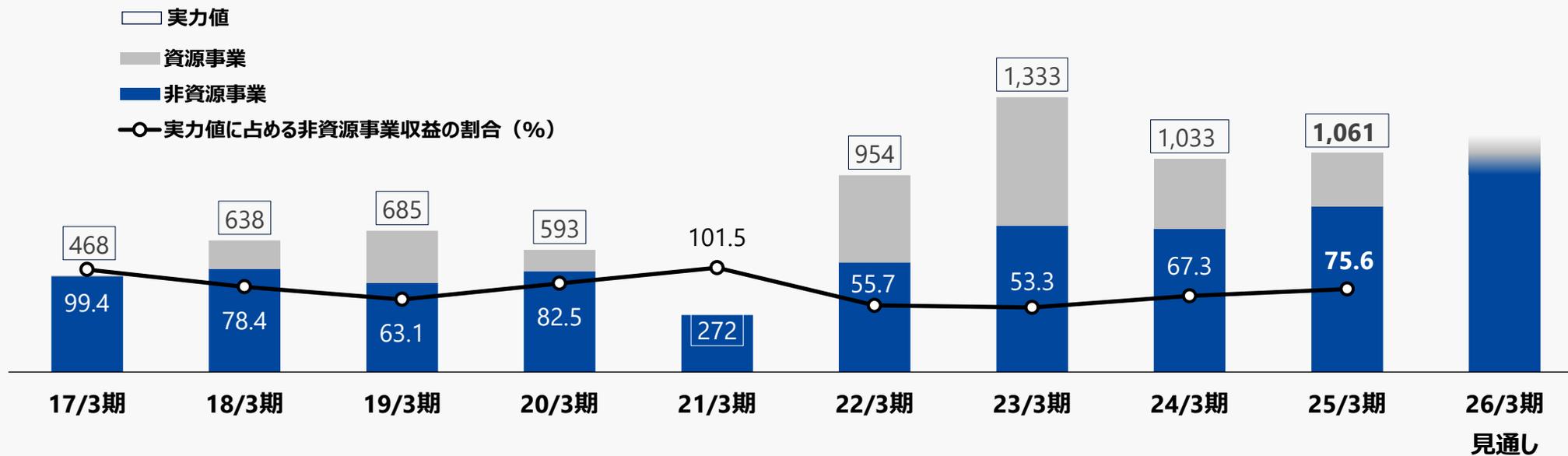
株主資本DOEの考え方



収益構成の内訳推移（資源・非資源）

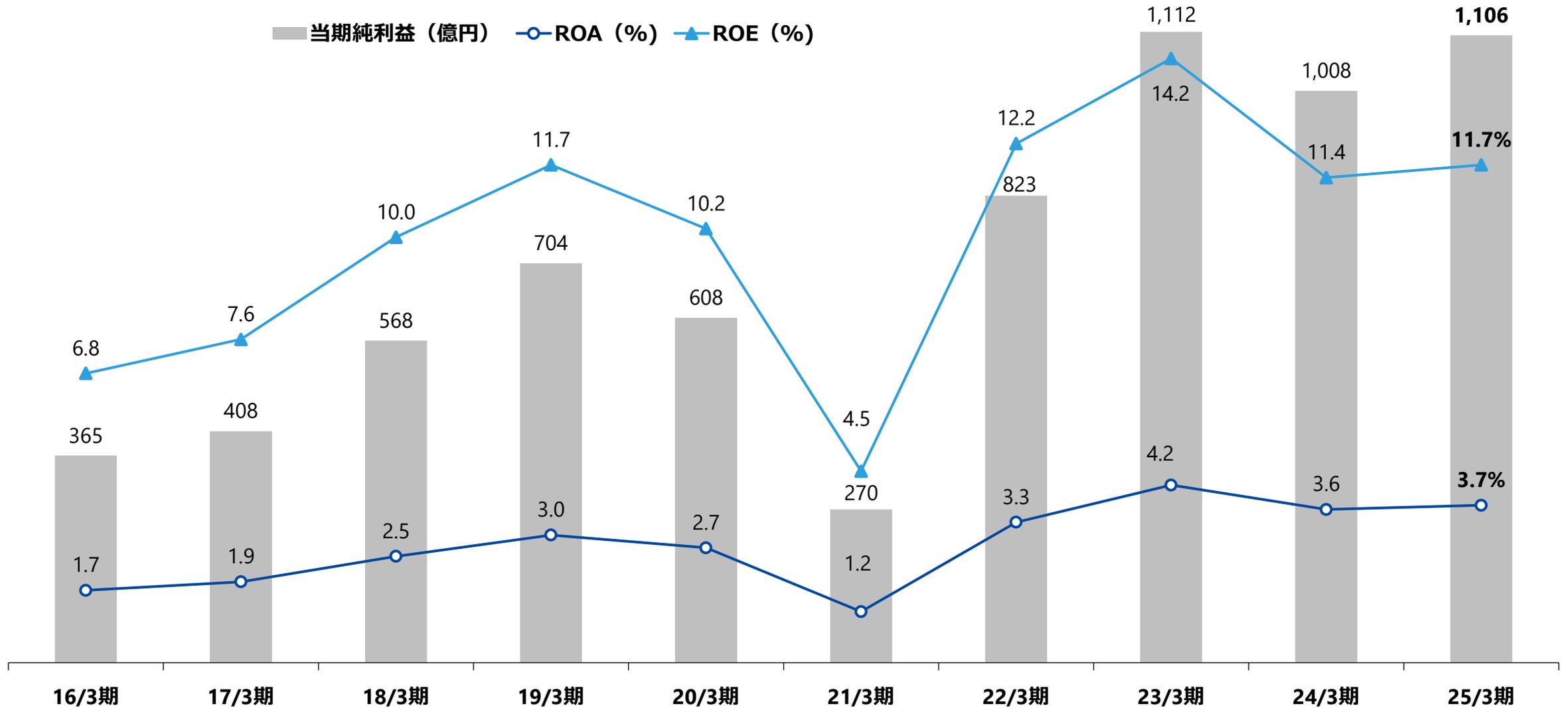
- 今後も、非資源事業を中心とした投資を実行し、安定的な収益基盤を強化していく

(億円)



資源事業	3	138	253	104	▲ 4	423	623	338	259	190
石炭	41	114	136	58	▲ 18	309	441	185	80	-
LNG	16	23	40	39	17	35	91	80	94	-
非資源事業	465	500	432	489	276	531	710	695	802	960
一過性損益	▲ 60	▲ 70	19	15	▲ 2	▲ 131	▲ 221	▲ 25	45	-

(億円)	16/3期 実績	17/3期 実績	18/3期 実績	19/3期 実績	20/3期 実績	21/3期 実績	22/3期 実績	23/3期 実績	24/3期 実績	25/3期 実績
売上高(日本基準)	40,066	37,455	42,091	—	—	—	—	—	—	—
収益	16,581	15,553	18,165	18,562	17,548	16,025	21,008	24,798	24,146	25,097
売上総利益	1,807	2,007	2,324	2,410	2,205	1,881	2,713	3,376	3,260	3,468
営業活動に係る利益	292	516	598	—	—	—	—	—	—	—
持分法による投資損益	232	127	251	278	249	148	380	273	436	496
税引前利益	443	580	803	949	755	374	1,173	1,550	1,255	1,353
当期純利益	365	408	568	704	608	270	823	1,112	1,008	1,106
基礎的収益力	416	542	908	932	684	384	1,313	1,451	1,217	1,227
ROA	1.7%	1.9%	2.5%	3.0%	2.7%	1.2%	3.3%	4.2%	3.6%	3.7%
ROE	6.8%	7.6%	10.0%	11.7%	10.2%	4.5%	12.2%	14.2%	11.4%	11.7%



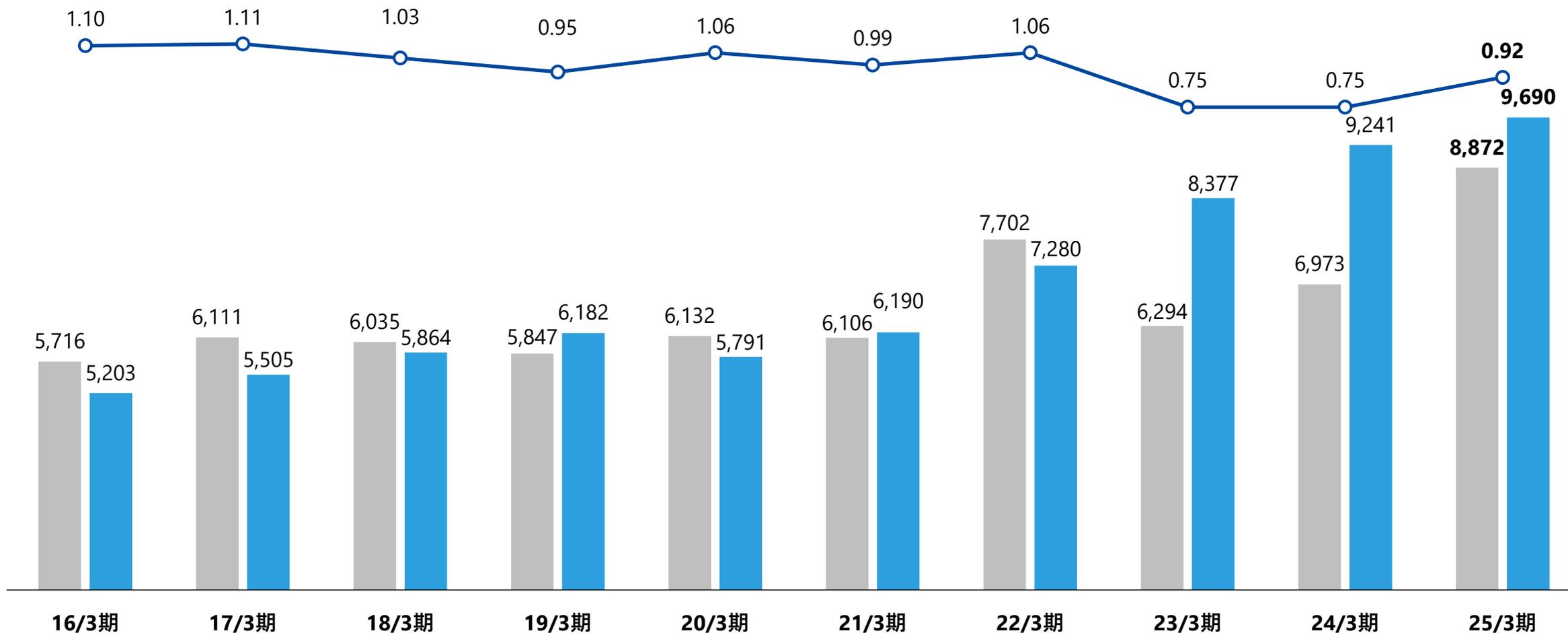
(億円)	16/3期 実績	17/3期 実績	18/3期 実績	19/3期 実績	20/3期 実績	21/3期 実績	22/3期 実績	23/3期 実績	24/3期 実績	25/3期 実績
流動資産	11,464	12,298	13,763	12,677	12,175	11,954	13,942	14,445	14,625	15,751
現金及び現金同等物	3,444	3,086	3,052	2,857	2,727	2,876	2,717	2,473	1,963	1,923
定期預金	67	57	28	29	74	101	108	70	131	69
営業債権及びその他の債権	4,962	5,635	5,499	6,907	6,381	6,362	7,915	7,949	8,270	8,998
棚卸資産	2,371	2,713	3,960	2,206	2,134	1,879	2,328	2,810	2,883	2,759
その他	620	807	1,224	678	859	736	874	1,143	1,378	2,002
非流動資産	9,103	9,087	9,741	10,294	10,128	11,047	12,675	12,163	14,244	15,122
有形固定資産	1,870	1,722	1,721	1,929	1,580	1,913	2,015	1,954	2,343	2,592
リース資産（使用権資産）	-	-	-	-	741	728	697	656	975	907
のれん	531	576	658	662	665	672	825	857	1,326	1,513
無形資産	388	341	441	491	434	615	850	708	922	1,139
投資不動産	184	211	245	209	186	116	133	81	100	87
持分法投資及びその他の投資	5,512	5,596	5,902	5,973	5,547	5,908	6,736	6,897	7,470	7,768
その他	618	641	774	1,030	975	1,095	1,419	1,010	1,108	1,116
資産合計	20,567	21,385	23,504	22,971	22,303	23,001	26,617	26,608	28,869	30,873
流動負債	6,738	7,178	8,460	8,072	7,544	7,348	8,976	8,918	9,735	9,856
営業債務及びその他の債務	4,393	4,831	6,542	5,824	4,817	4,760	5,460	5,793	6,631	5,965
リース負債	-	-	-	-	153	168	174	173	193	197
社債及び借入金	1,683	1,587	1,135	1,497	1,868	1,586	2,312	1,678	1,641	1,997
その他	662	760	783	751	706	834	1,030	1,274	1,270	1,697
非流動負債	8,332	8,427	8,793	8,284	8,540	9,108	10,002	8,924	9,578	10,941
リース負債	-	-	-	-	637	605	578	541	857	828
社債及び借入金	7,544	7,667	7,980	7,236	7,065	7,497	8,215	7,159	7,426	8,867
退職給付に係る負債	187	214	220	221	221	219	239	227	241	233
その他	601	546	593	827	617	787	970	997	1,054	1,013
負債合計	15,070	15,605	17,253	16,356	16,084	16,456	18,978	17,842	19,313	20,797
資本金	1,603	1,603	1,603	1,603	1,603	1,603	1,603	1,603	1,603	1,603
資本剰余金	1,465	1,465	1,465	1,466	1,468	1,468	1,470	1,476	964	968
自己株式	▲ 2	▲ 2	▲ 2	▲ 9	▲ 109	▲ 159	▲ 310	▲ 311	▲ 218	▲ 457
その他の資本の構成要素	1,324	1,327	1,243	1,076	498	778	1,368	1,387	1,992	1,902
利益剰余金	813	1,112	1,555	2,046	2,331	2,500	3,149	4,222	4,900	5,674
（当社株主に帰属する持分）	5,203	5,505	5,864	6,182	5,791	6,190	7,280	8,377	9,241	9,690
非支配持分	294	275	387	433	428	355	359	389	315	386
資本合計	5,497	5,780	6,251	6,615	6,219	6,545	7,639	8,766	9,556	10,076
負債及び資本合計	20,567	21,385	23,504	22,971	22,303	23,001	26,617	26,608	28,869	30,873

(億円)

■ ネット有利子負債

■ 自己資本

○ ネットDER (倍)

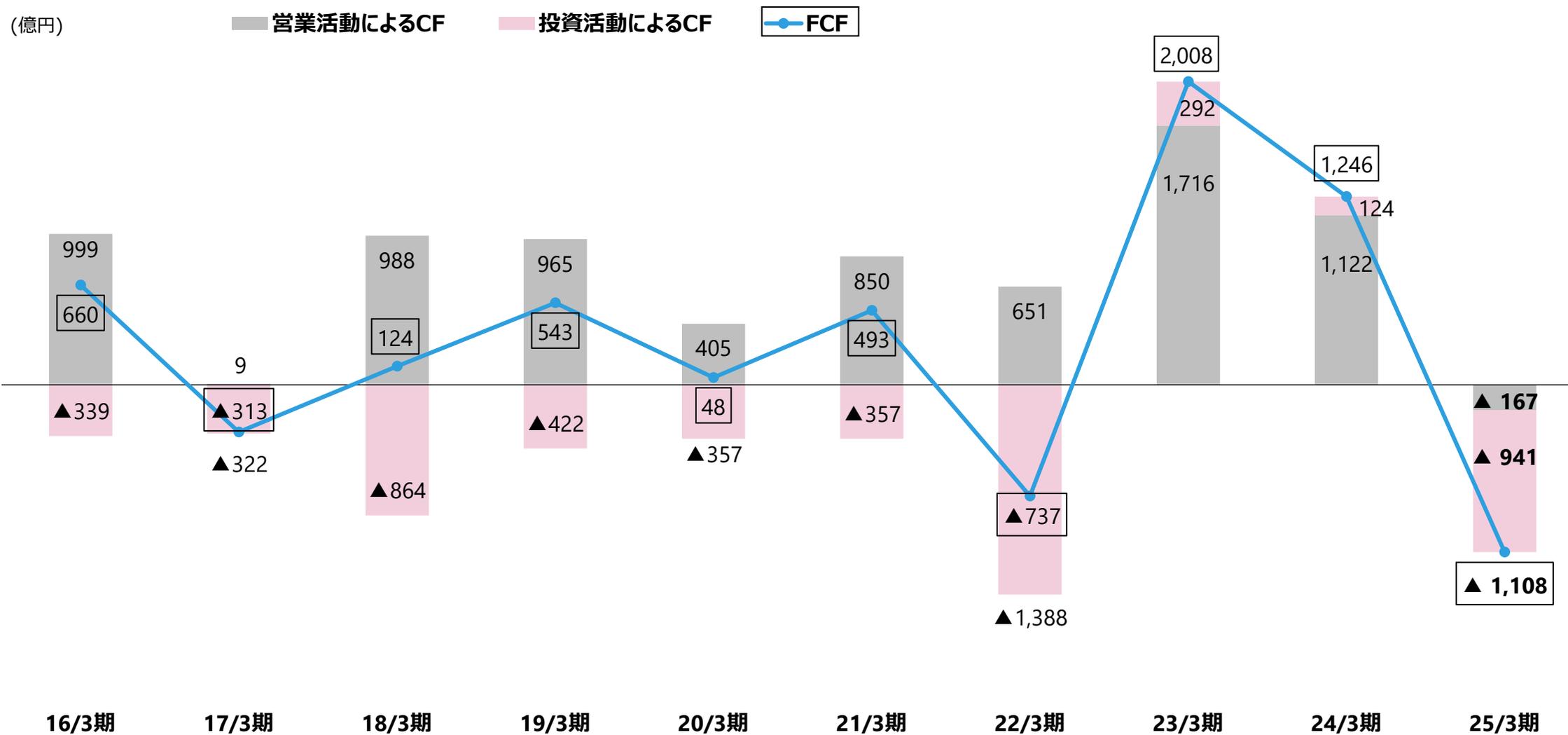


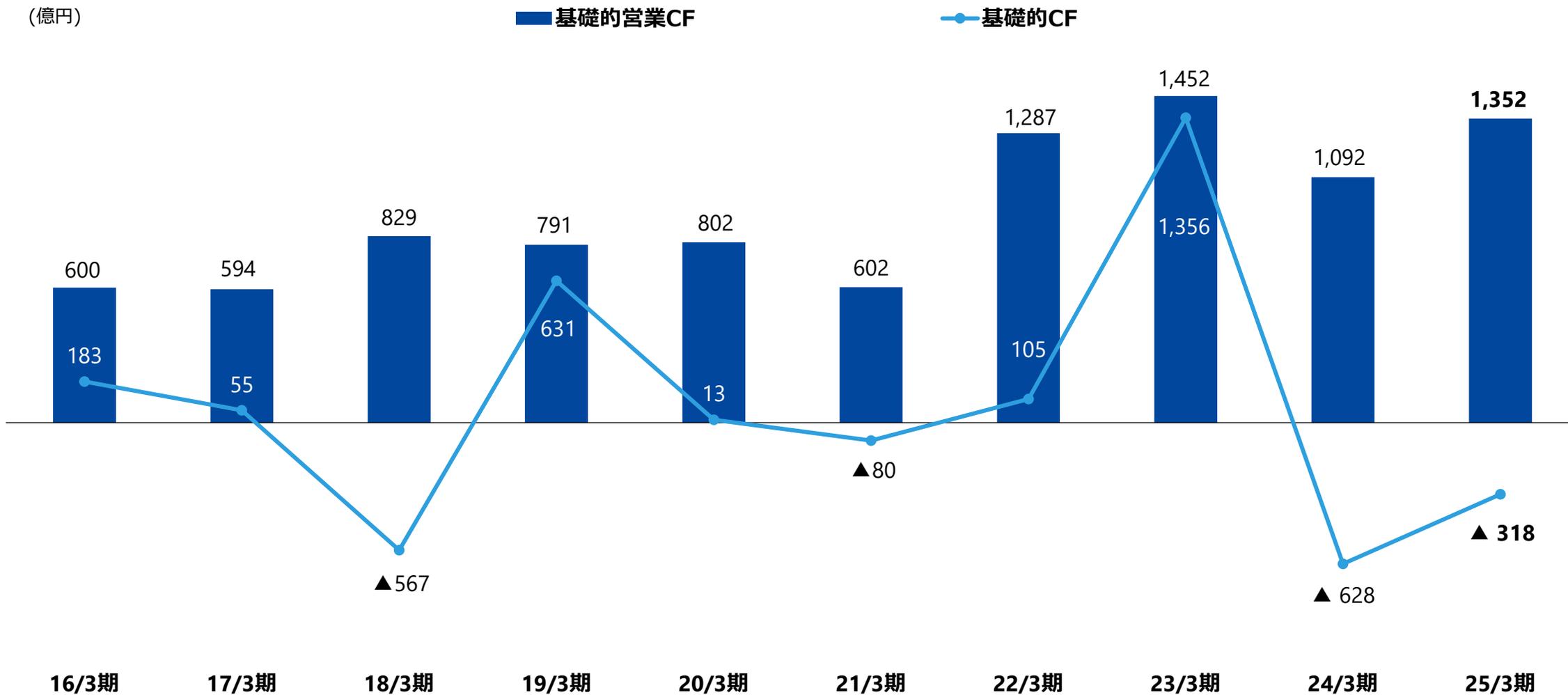
	16/3期 実績	17/3期 実績	18/3期 実績	19/3期 実績	20/3期 実績	21/3期 実績	22/3期 実績	23/3期 実績	24/3期 実績	25/3期 実績
(億円)										
総資産	20,567	21,385	23,504	22,971	22,303	23,001	26,617	26,608	28,869	30,873
自己資本	5,203	5,505	5,864	6,182	5,791	6,190	7,280	8,377	9,241	9,690
自己資本比率	25.3%	25.7%	25.0%	26.9%	26.0%	26.9%	27.4%	31.5%	32.0%	31.4%
ネット有利子負債	5,716	6,111	6,035	5,847	6,132	6,106	7,702	6,294	6,973	8,872
ネットDER	1.10倍	1.11倍	1.03倍	0.95倍	1.06倍	0.99倍	1.06倍	0.75倍	0.75倍	0.92倍
リスクアセット (自己資本対比)	3,300 (0.6倍)	3,200 (0.6倍)	3,500 (0.6倍)	3,600 (0.6倍)	3,800 (0.7倍)	3,900 (0.6倍)	4,500 (0.6倍)	4,900 (0.6倍)	5,800 (0.6倍)	6,300 (0.7倍)
流動比率	170.1%	171.3%	162.7%	157.1%	161.4%	162.7%	155.3%	162.0%	150.2%	159.8%
長期調達比率	81.8%	82.9%	87.5%	82.9%	79.1%	82.5%	78.0%	81.0%	81.9%	81.6%

(億円)	16/3期 実績	17/3期 実績	18/3期 実績	19/3期 実績	20/3期 実績	21/3期 実績	22/3期 実績	23/3期 実績	24/3期 実績	25/3期 実績
基礎的CF	183	55	▲567	631	13	▲80	105	1,356	▲628	▲318
FCF	660	▲313	124	543	48	493	▲737	2,008	1,246	▲1,108
基礎的営業CF	600	594	829	791	802	602	1,287	1,452	1,092	1,352
営業活動によるCF	999	9	988	965	405	850	651	1,716	1,122	▲167
投資活動によるCF	▲339	▲322	▲864	▲422	▲357	▲357	▲1,388	292	124	▲941
財務活動によるCF	▲1,147	▲40	▲131	▲749	▲122	▲406	469	▲2,304	▲1,865	1,064
投資	710	860	1,580	910	810	960	1,500	930	2,060	1,030

※ 基礎的営業CF = 会計上の営業CFから運転資金増減等を控除したもの

※ 基礎的CF = 基礎的営業CF + 調整後投資CF - 支払配当金 - 自己株式取得
(調整後投資CF = 会計上の投資CFに長期性の営業資産等の増減を調整したもの)







New way, New value